

日本カーバイド工業グループ購買取引基本方針

日本カーバイド工業グループは、下記の購買取引基本方針のもと、公正かつ公平な調達活動を行います。

1. 購買基本方針

(1) 公正・公平・透明性

私たちは、公正・公平な取引機会を広くお取引先様に提供します。

お取引先様の選定は、コスト競争力・供給安定力・技術力・企業姿勢（法令・社会規範遵守への取組、環境への配慮、人権の尊重など）を総合的に評価し、適正な基準に基づいて行います。

(2) パートナースhip

私たちは、全てのお取引先様と事業遂行のパートナーとして、相互に繁栄を図る取引関係の確立を目指します。そのために、お取引先様とのコミュニケーションを重視し、より強い信頼関係を築くように努力します。

(3) 人権尊重

当社グループの事業活動により、社内外の様々なステークホルダーの人権に負の影響を与える可能性があり得ることを理解し、当社グループが自ら人権侵害をしないことに加え、ビジネスパートナーを含むステークホルダーによる人権侵害を助長しないように努めます。

当社グループは、国連の「国際人権章典」「ビジネスと人権に関する指導原則」や国際労働機関の「労働における基本的原則及び権利に関する宣言」等の趣旨を理解し、人権を尊重します。

(4) 関連法令等の遵守と安全・環境への配慮

私たちは、購買活動を実行するにあたり、各国の法令と規制、国際規範を遵守し、誠実に行動するとともに、安全、環境、資源保護等への適切な配慮を行います。

2. お取引先様へのお願い

日本カーバイド工業グループは、サステナブルな社会の実現に向けた責任を果たしていくために、サプライチェーンを構成するお取引先様と活動することが非常に重要であると考えています。

そのために、お取引先様と共有したい規範を「お取引先様と共有をお願いしたい項目」として下記にまとめましたので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

(1) 法令等の遵守と公平・公正・誠実

各国・地域の法令や国際規範を遵守し、ステークホルダーに対して、また、従業員相互間においても、常に公正で公平かつ誠実に対応すること。

また、コンプライアンスを徹底し、不正行為を防止・早期発見するための方針・体制・指針・通報体制が整っていること。

(2) 事業活動に関わる人権課題

差別

性別、年齢、国籍、人種、民族、宗教、社会的身分、性的指向、性自認、身体上のバンディの有無等による差別をいかなることがあっても行わないこと。

ハラスメント

ハラスメントは個人の人権を侵害する行為であり、職場秩序を乱し、業務の円滑な遂行を妨げる許されない行為ですので、あらゆるハラスメントも認めないこと。

強制労働

暴行、脅迫等による労働、離職の自由が制限される労働を行わせないこと。また、不当な束縛手段を用いた労働強要、時間外労働の強制等は行わないこと。

児童労働

その国・地域の法令で定める法定就労年齢にたっていない児童を採用しないこと。

結社の自由と団体交渉権

結社の自由、労働組合に参加する自由、抗議行動を行う自由を尊重し、労使の対話機会を設けること。

労働安全衛生

いかなる場合も安全を最優先に考えて、日々の中で危機管理を徹底し、誰もが安全かつ健康的に働ける良好な職場環境を構築すること。

また、安全と健康に関する法令、社内規程、手順等を遵守し、負傷、疾病の再発防止に努めること。

労働時間と賃金

その国・地域において適用される労働時間と賃金に関する法令を遵守すること。

上限労働時間遵守、適正な休憩及び休日の確保し、法令に定められた手当を支払うこと。また、不当な賃金減額は行わないこと。

鉱物の調達

私たちは、鉱物の調達に関連する人権侵害や環境破壊の課題を考慮して、責任ある鉱物調達に取り組んでいます。

そのために、NCIグループ責任ある鉱物調達方針を定めていますので、調査の協力をお願いします。

(3) 適正な労働環境の確保

一切の強制労働や児童労働を行わないこと。

また、安全かつ衛生的で働きやすい労働環境の実現・維持・向上に努めること。

(4) 環境・安全・品質

環境に配慮した、顧客の要求品質を満たした製品・サービスを提供し、製品・職場の安全確保に努めること。

(5) グリーン調達ガイドラインに基づく調査

日本カーバイド工業グループは、お客様に安心・安全な製品をお届けするために、各種法令を遵守することはもとより、更に自主規制を定めて購入原材料等に含まれる環境負荷物質を管理・把握するために、「グリーン調達ガイドライン」を制定しています。

お取引先様と共にグリーン調達を推進していきたいと考えていますので、本ガイドラインに従い、「禁止化学物質及び管理化学物質非含有保証書」等書類の提出をお願いいたします。

(6) リスクマネジメント

地震、洪水などの自然災害、事故等の不測の事態に対応するために、事業継続計画を策定すること。

また、そういった事態が発生した際には迅速な対応と的確な情報開示を行うこと。

(7) 公正な事業慣行

公正・誠実な態度で企業活動を行い、節度を保ち、賄賂を含むあらゆる形態の腐敗に関与せず、市場での公正な競争を通じ、社会、経済の健全な発展に貢献すること。

反社会的勢力とは一切の関係を持たないこと。

(8) 情報管理・知的財産管理

企業活動において、法令等に基づき必要とされる記録、報告などを適正に行い、記録を保管するとともに、顧客、取引先、自社などの秘密情報が漏洩することのないよう適切な情報管理を実施すること。

また、他者及び自らの知的財産を適切に管理し、第三者の営業機密を違法な手段で入手したり、第三者の知的財産を侵害する行為を行わないこと。

3. 購買に関するお問い合わせ

日本カーバイド工業グループは、世界中のサプライヤー様から広く購買を進めたく、国内外から、環境に配慮された、品質に優れた原材料・副資材のご紹介をお待ちしております。

お送りいただいたサプライヤー様からの情報を確認した上で、関係部門に紹介させていただきます。